

## 2023年度 第1回 豊西小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 2023年 5月15日（金） 午前10時30分から12時10分まで
- 2 開催場所 豊西小学校 会議室
- 3 出席委員 伊藤 豪、小栗 学、松島 秀夫、大場 康弘、長谷川 睦子、  
水野 葉子、大村 ます美、藤田 善博、袴田 和子、鈴木 孝子
- 4 欠席委員 なし
- 5 オブザーバー 高林 修（浜松市議会議員）、鈴木 真人（浜松市議会議員）  
小林 剛（笠井協働センター 主事）
- 6 学 校 田中 公子（校長）、鈴木 睦二（教頭）、西谷 直訓（教務主任）、  
村松 美沙（CS ディレクター）
- 7 教育委員会 堀田 洋一
- 8 傍聴者 なし
- 9 会議録作成者 CS ディレクター 村松 美沙

### 10 会長の選出及び副会長の指名について

司会から、会長の選出について委員に意見を求めたところ、伊藤委員を会長に推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。また、その後、会長に選任された伊藤委員から、小栗委員を副会長に指名する旨の報告があった。

### 11 議長の選出について

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、会長を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

### 12 協議事項

- （1）豊西小学校運営基本方針について
- （2）豊西ふるさと学習の推進について
- （3）夢育やらまいか事業について

### 13 会議記録

司会の教頭（鈴木）から、委員総数10人のうち10人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

#### （1）豊西小学校運営基本方針について

議長の指示により、校長（田中）から、別紙資料「令和5年度学校経営書」に基づき学校運営基本方針について説明があった。

令和5年度は発達支援学級（自閉症・情緒学級）が新設され、新1年生65名が入学し、14クラス児童391名でスタート。引き続き、発達支援教室（わかば）も継続し、発達

支援教育の理念のもと個別最適な学習環境を整える。キーワードは「自分の将来の夢を持ち、あいさつがあふれ、自分に自信が持てる学校づくり」とする。保護者や地域とともにある学校として、PTA や学校運営協議会等の組織と連携し、「チーム豊西」で教育環境を整えていきたい。また、いじめ事前防止対策についても説明があった。

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

#### (2) 豊西ふるさと学習の推進について

議長の指示により、教頭（鈴木）から、別紙資料「ふるさと学習全体計画」に基づき、地域の歴史や伝統等にふれたり、地域の方に教えていただきながら農業生産的な体験をするふるさと学習の全体計画について説明があった。

また、とよにし放課後音楽講座については、16名でスタートし20回の活動をしていく。協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

#### (3) 夢育やらまいか事業について

教頭（鈴木）より、別紙資料「事業計画書」「収支予算書」に基づき、夢をはぐくむ学校づくり推進協議会について説明があった。学校運営協議会の10名が委員であり、市から予算をいただいているので御承知おさくださいとのこと。

委員の皆様から御承認いただけた。

### 14 その他報告事項等

#### (1) 本年度の教育課程並びに主な学校教育活動について

教務主任（西谷）より、別紙資料「令和5年度学校経営書」「年間事業計画」に基づき、本年度の主な行事について説明があった。

#### (2) 150周年記念式典に向けて

教頭（鈴木）より、別紙資料に基づき、150周年記念事業について説明があった。

11月4日の150周年記念式典にむけて、実行委員については、学校運営協議会委員10名とPTAを中心に実行委員会を4回開催していく。

#### (3) 雨の日の送迎対応について（送迎者への依頼や環境整備）

教頭（鈴木）より、別紙資料「学校敷地内への車両の乗り入れ」に基づき、車での登校についてご相談があった。雨の日の車での登校が50台くらいになる時もあり、道路が渋滞して地域からの苦情もある。第一に車と徒歩で登校する児童との接触が心配で、安全上何とかしたい。

学校としては、徒歩登校を基本とし車での送迎を控えるように、全保護者に注意喚起を連絡網にて発信。その上で、車での送迎がやむを得ない場合もあると思うので、「近隣の駐車場（JA等の駐車場）を借りることができないか」PTA や学校運営協議会で要望

を出したいと考えている。

#### <御意見>

- ・遠い地域等、ひどい雨の日に車で送迎させたいという親の気持ちもわかる。学校は車を置ける場所を確保する努力も必要である。PTA や学校運営協議会、後援会等に呼び掛けて、JA の駐車場を場所・時間帯を限定して借りることができないかを相談したい。保護者の立場、家庭の事情等も考えた上で色々と模索していく必要がある。  
(伊藤会長)
- ・以前は集団登校があったが、なくなった理由はなぜか。(長谷川委員)  
集団登校がなくなった理由は把握していないが、メリットデメリットがあり集団登校の学校でも雨の日は車での登校が多い。(教頭)  
集団登校がなくなった理由は、班長の負担が大きくなりトラブルも多くなった。時代とともに考え方や意識も変わり、集団登校に戻すのは難しいと思う。(伊藤委員)
- ・正門での挨拶運動に参加した際、児童と車相互を停める作業が本当に大変だと感じた。保護者の意識を変えると同時に、児童の安全を第一に、学校運営協議会やPTA、地域で協力して近隣駐車場を借りるのがよいと思う。(袴田委員)
- ・渋滞リスク・児童への安全を考えて、1つの案として近隣駐車場を借りられないか検討した方がよいと思う。(大場委員)
- ・雨の日に長靴を履いていきたいが下駄箱に入らないし、カッパを着ても掛ける場所もないため、設備面での見直しも必要だと思う。子供たちに徒歩登校や長靴のしまう場所等伝えることも大事である。(松島委員)

協議の結果、学校運営協議会、PTA、議員の方の力添えを借りながら、近隣駐車場（JA）にエリアや時間帯を決めて借りることができないかを相談することになった。

司会の教頭（鈴木）から、次回会議は、2023年6月29日（木）午前10時30分から会議室で開催する旨の報告があった。